

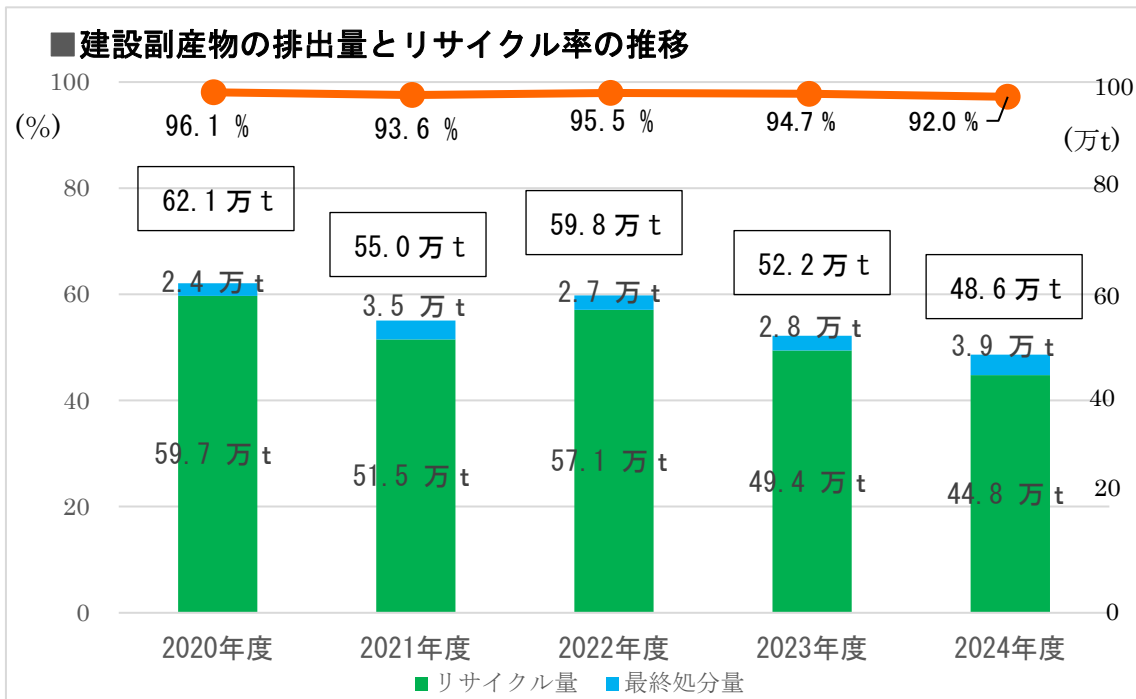
●リサイクルへの取り組み（概要）

当社では、建設副産物のうち、排出量の多い主要4品目（アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、建設汚泥、木くず）のリサイクルの状況を継続的に確認しています。

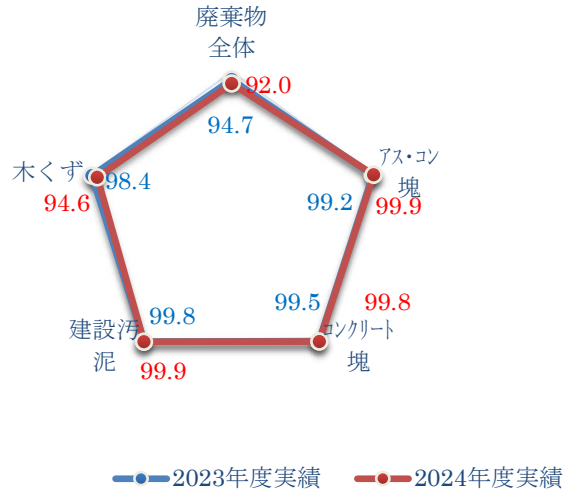
2024年度は、建設汚泥のリサイクル率を環境中期計画の目標に掲げており99.9%の高水準を維持しています。また、建設廃棄物のリサイクル率向上のため、各工事所では廃棄物の分別を徹底しており、「新築工事延床面積あたりの建設混合廃棄物量」の目標（6kg/m²以下）を達成しています。

■建設副産物 リサイクル率 集計表

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標	全社	目標	全社	目標	全社	目標	全社	目標	全社
コンクリートがら		99.5		96.5		98.1		99.5		99.8
アスファルト・コンクリートがら		99.7		95.8		96.5		99.2		99.9
建設汚泥	95.0%	99.7	95.0%	99.6	96.0%	99.5	97.0%	99.8	98.0%	99.9
木くず		99.5		97.7		93.0		98.4		94.6
建設廃棄物全体		96.1		93.6		95.5		94.7		92.0

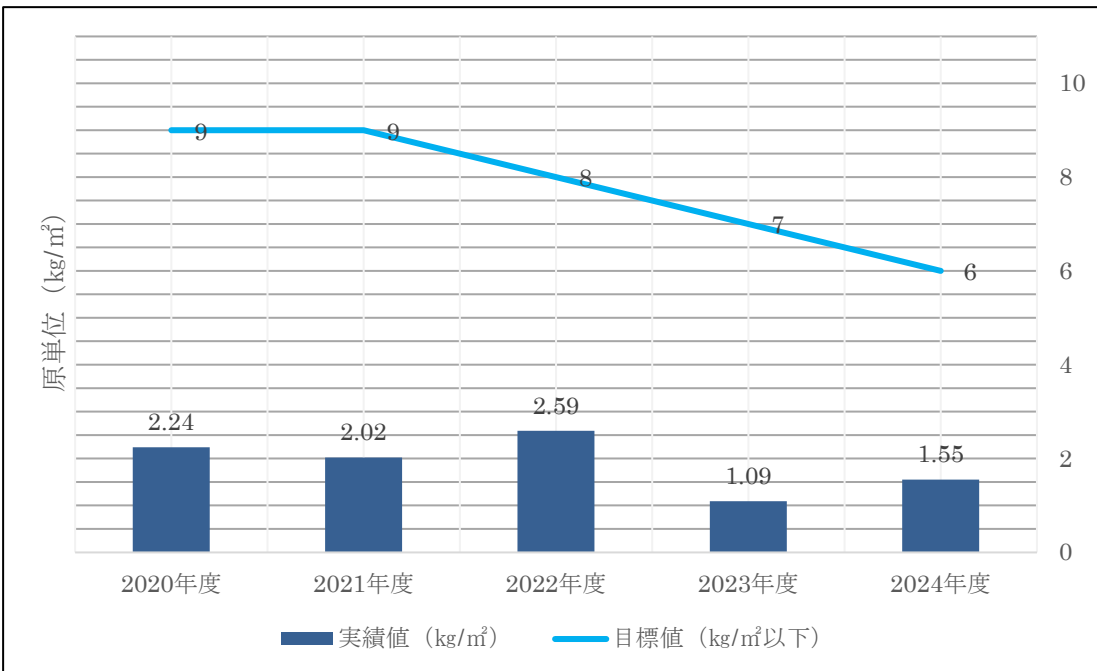


■建設廃棄物全体および主要4品目別リサイクル率



●リサイクルへの取り組み（詳細）

建築の新築工事延床面積あたりの建設混合廃棄物の排出原単位では、2024年度は1.55kg/m²と目標（目標値：6 kg/m²以下）を達成しており、工事所での分別廃棄物が進んでいます。

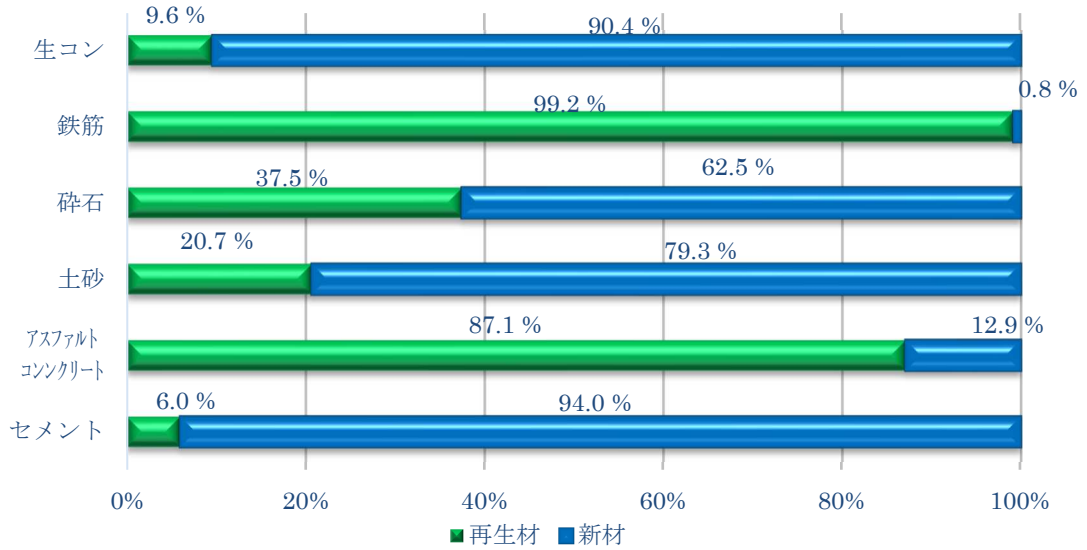


■建築の新築工事延床面積あたりの建設混合廃棄物の排出原単位

●グリーン調達への取り組み

グリーン調達については 47 種類 73 品目を対象に取り組んでいます。2024 年度は 57 品目を調達しました。当社が定める主要 6 品目（下表の品目）については、建設副産物の報告システムにより再生材、新材の数量を把握しています。

■再生資材使用率



●有害物質（有害廃棄物等）への対策

有害物質への対策として、法令等に基づき適正処理に努めています。また、PCB については、当社の管理するものは処理が完了し、解体工事などで発生するものは適切な管理を心掛けて処理しています。

アスベスト、フロン集計一覧表

(年度)

	2020	2021	2022	2023	2024
アスベスト(m3)	157	548	286	286	186
フロン(kg)	890	1763	1850	1468	1929

